プレスリリース

2025 年 4 月 1 日

報道関係者各位

株式会社ミマキエンジニアリング
（コード番号：6638 東証プライム）

ミマキが UV-DTF プリンタ「UJV300DTF-75」を発表
プリント形状の課題を解決し高付加価値のプリントビジネスを創出

UJV300DTF-75





産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、3D プリンタを手掛ける株式会社ミマキエンジニアリング（本社／長野県東御市、代表取締役社長／池田 和明）は、当社初の UV-DTF（UV 硬化式-Direct To Film）プリンタ「UJV300DTF-75」の発売を発表いたします。当社は本製品を 4 月 2 日から東京ビッグサイトで開催される「第 8 回販促 EXPO-春-」に世界初出展し、UV-DTF プリント方式によるオーダーグッズ制作の新たな可能性を提案するとともに、サイングラフィックス、インテリア、日用品のデコレーションなど幅広く高い付加価値を創出するプリント方式として来場者に提案いたします。

UV-DTF は、専用のフィルムにプリントしたデザインを対象の素材に転写する加飾方式です。従来の UV プリントでは難しかった、凹凸や曲面のある素材の表面にも、簡単に加飾ができます。

UV-DTF の専用フィルムは、糊が付いたフィルムと転写シートの 2 点で構成されており、加飾手順は以下の通りです。（図 1）

図 1 . UV-DTF プリント方式の加飾手順



UV-DTF はフィルムにプリントしたデザインのみが対象物に転写されるため、ステッカーシートのようなカス取り（余白の除去）作業が不要です。また、素材に直接プリントしないので、素材のセット位置のズレによるミスプリントのリスクが低く、高価なアイテムにも安心して加飾ができます。オーダーグッズ制作の幅が広がる便利なプリント方式です（図 2）。

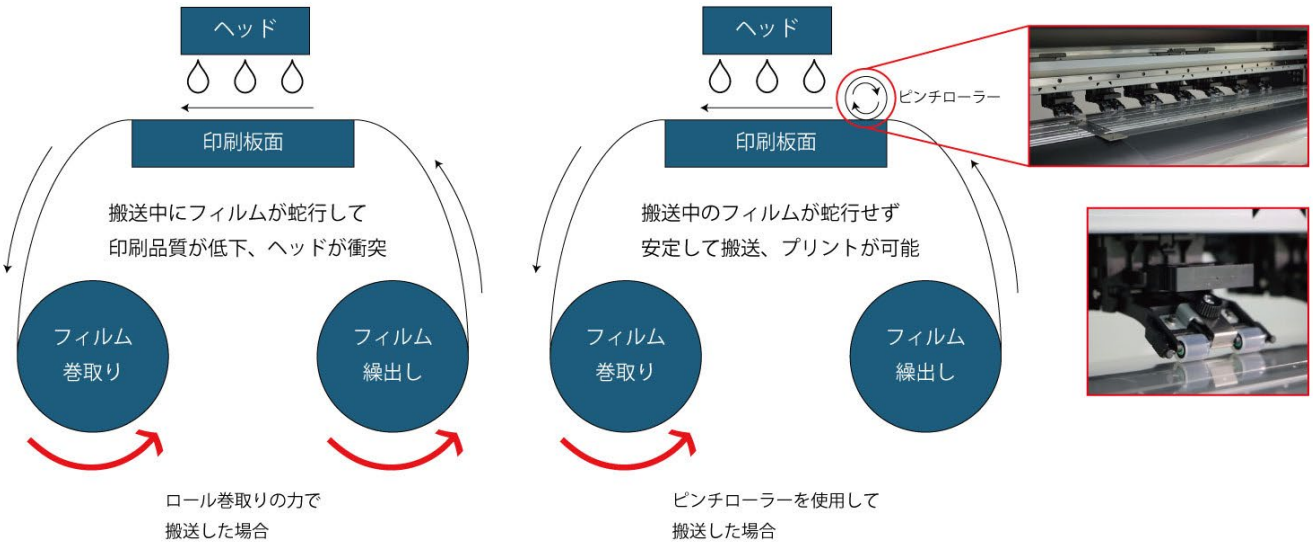
図 2. プリント方式の比較

従来のUVプリント	ステッカーシートのプリント	UV-DTFプリント
		
・印刷できるのは主に平面のみ ・素材のセットミスによるミスプリントのリスクがある	・シートのカス取り作業が必要 ・デザインの周りに余白が残る	・凹凸、曲面にプリント可能 ・カス取り作業が不要 ・素材のサイズによらずプリント可能

従来のロール to ロール型プリンタでは、フィルムをピンチローラーで押さえながら搬送することで、安定した搬送を実現していました。しかし、UV-DTF 用のフィルムは印字面に糊が付いているため、ピンチローラーで押さえると糊が剥がれてしまうという課題がありました。また、ピンチローラーを使わずフィルムの巻取りの力だけで搬送すると、フィルムが蛇行して印刷品質が低下したり、浮き上がったフィルムにヘッドがぶつかって故障したりするリスクが高まります。

「UJV300DTF-75」は、当社独自開発のシリコン製ピンチローラーを搭載し、フィルムの糊の剥がれを抑え、安定した搬送を実現します（図 3）。さらに、薄くて扱いづらい転写シートも簡単にセットが可能で、初心者のオペレーターでも使いやすい設計です。

図 3. UJV300DTF-75 のフィルム搬送メカニズム



また「UJV300DTF-75」は市場で高い評価を受け続けている当社の UV インクジェットプリンタ「UCJV300 シリーズ」の高画質と安定性を実現する機能を受け継ぎ、安心して使用できる UV-DTF プリンタです。

1．粒状感が少なく、美しいグラデーションを表現。小さな文字や細い線も正確に印刷可能

2．トラブルを最小限に抑えるサポート機能。自動ノズルチェックとノズルリカバリ機能を搭載し、装置のダウンタイムを減少。

3．インク循環機能により、ホワイトインクの濃度を一定に保ち、ノズルの詰まりを防ぐ
4．衝突防止センサー搭載でヘッドとフィルムの衝突を防ぎ、操作ミスによる故障を未然に防止

さらに「UJV300DTF-75」には、当社が新開発した UV インクを搭載しています。このインクは、欧州の SVHC 規制[*1] で今後使用制限が予想される物質を含まない安全性の高い次世代のインクです。GREENGUARD GOLD 認証[*2] も取得予定で、作業環境や使用者の健康も配慮されております。

当社の UV-DTF プリントは、硬質インクと軟質インクを組み合わせることで加飾デザインの強度と柔軟性を両立し、業界トップクラスの耐久性を実現しました。当社が長年培った UV プリント技術、新開発のフィルム搬送システム及び次世代インクの融合により、オーダーグッズビジネスの可能性を大きく広げます。

*1.REACH 規制の中で、特に人に健康や環境に重大な影響を与える恐れのある懸念物質を管理する規制
*2.GREENGUARD GOLD 認証とは、アメリカの UL（Underwriters Laboratories）が運営する環境認証制度のひとつで、低 VOC（揮発性有機化合物）排出の製品に与えられる認証です。

「UJV300DTF-75」は 2025 年 6 月頃の販売開始を予定しており、価格は発売時期にあわせて公式ウェブサイト等でお知らせいたします。本製品は発売後 3 年間で 400 台（全世界合計）の販売を見込んでいます。なお、専用のフィルムの推奨仕様はプリンタ販売の際にお客様に提示いたします。

ミマキエンジニアリングでは、『新しさと違い』を経営ビジョンに掲げ、常に新たな技術革新に取り組んでおります。お客様の創造を独自の技術で美しく表現し、より付加価値の高いビジュアルコミュニケーションを市場に提供し続けてまいります。

◎主な仕様

項　目		UJV300DTF-75
プリントヘッド		オンデマンドピエゾヘッド
最大プリント分解能		1,200dpi
インク	種類／色	UV 硬化柔軟インク ELS-170 CMYK UV 硬化硬質インク ELH-100 白/クリア
	容量	1 リットルボトル
インク循環システム		ホワイトのみ搭載
最大作図範囲		640mm
メディア	最大幅	650mm
	外形	φ250mm 以下
	ロール重量	45 kg以下
インターフェイス		Ethernet 1000 BASE-T / USB2.0 Hi-speed
電源仕様		本体：単相 AC100～120/200～240V±10%、50/60Hz±1Hz×1
消費電力		100 V 系：1,440W 以下、200 V 系：1,920W 以下
安全規格		VCCI クラス A / FCC クラス A / IEC 62368-1 準拠 ETL / CE マーキング（EMC 指令、低電圧指令、機械指令、RoHS 指令）/ CB 認証 / REACH / エナジースター / RCM / KC
外形寸法（W×D×H）		2,090mm×1,006mm×1,475mm
本体重量		180kg

※記載の仕様、デザイン、寸法などは、技術改善等により予告なく変更する場合があります

株式会社ミマキエンジニアリングについて

ミマキエンジニアリングは、産業用インクジェットプリンタ、カッティングプロッタ、3D プリンタおよびそのインク、ソフトウェアの開発・製造・販売・保守を行っています。サイングラフィックス、インダストリアルプロダクツ、テキスタイル・アパレルの市場に向け、プリント工程のトータルソリューションを提供することにより、お客様に常に「新しさと違い」をお届けするイノベーターを目指しています。

企業・IR サイト： https://ir.mimaki.com/

製品サイト： https://mimaki.com/

お問い合わせ先

◎報道関係者様からのお問い合わせ先

株式会社ミマキエンジニアリング

営業本部グローバルマーケティング部

インサイドセールスグループ

長野県東御市滋野乙 1628 - 1

TEL：0268-80-0078 / FAX：0268-80-0041

MAIL: press@mimaki.com

◎一般のお客様からのお問い合わせ先

WEB サイト問い合わせフォームより

お問い合わせください。

https://mimaki.com/inquiry/negotiation/